

看護学部／看護学科	職名	助教	氏名	植田 愛
-----------	----	----	----	------

1. 教員紹介・主な研究分野

福岡県立大学看護学部を卒業後、総合病院の精神科で看護師として勤務しました。その後、福岡県立大学大学院看護学研究科修士課程を終了し大学教員として6年間勤務し、2023年4月より福岡県立大学に着任しました。2024年にレジリエンストレーナーの資格を取得したため、今後、学生のレジリエンスや精神疾患の両親をもつ子どものレジリエンスを高めるための研究を行っていきたいと考えています。

2. 研究業績

①最近の著書・論文

- ・ 安藤愛，後藤有紀，前田由紀子：精神科における長期入院患者のストレスに焦点をあてた看護の特徴に関する文献研究．西南女学院大学紀要，26，15-23，2022
- ・ 中本亮，安藤愛，宮崎初，坂部滯：被害妄想に対する介入に関する文献レビュー．福岡県立大学看護学研究紀要，19，35-43，2022
- ・ 井手裕子，坂部滯，坂本未穂，水原美地，橋本真弥，石井奈央，安藤愛：新型コロナウイルス感染症流行下の看護学各論代替実習における看護学生の学びに関する文献研究．西南女学院大学紀要，27，105-117，2023

②その他最近の業績

<学会発表>

- ・ 松枝美智子,光永憲香,脇崎裕子,植田愛,倉持裕子,増満誠,高野歩,中本亮,池田智,児玉裕子,安保寛明：COVID-19に罹患した利用者をケアした経験を持つ訪問看護師のMoral Injuryに繋がる状況．第44回日本看護科学学会学術集会（熊本）．2024年12月
- ・
- ・

③過去の主要業績

- ・
- ・
- ・

3. 外部研究資金

- ・ 科学研究費助成事業，基盤研究(B)，エッセンシャルワーカーとしての看護師の継続する危機への適応力教育パッケージ開発,令和4-7年度,分担研究者（研究代表者：松浦賢長）
- ・ 科学研究費助成事業，基盤研究(C)，高度実践看護師の患者との対話場面における沈黙の意味解釈と活用技法の検討，令和3～6年度，分担研究者（研究代表者：増満誠）
- ・ 科学研究費助成事業，基盤研究(C)，日本版Moral Injury尺度の作成と信頼性・妥当性の検証，令和4～8年度，分担研究者（研究代表者：松枝美智子）

4. 受賞

5. 所属学会

日本精神保健看護学会、日本看護科学学会

6. 担当授業科目

環境への適応と看護・1単位・1年・後期、暮らしの中の看護を知る実習・1単位・前期、災害看護学・1単位・2年・後期、精神看護学・2単位・2年・後期、専門看護学ゼミ・2単位・3年・通年、精神看護学演習・2単位・3年・前期、精神看護学実習・2単位・3年・後期、卒業研究・2単位・4年・通年、統合実習・2単位・4年・通年

7. 社会貢献活動

フードバンク活動、子ども食堂におけるボランティア活動

8. 学外講義・講演

授業参観（高校生への授業公開）：環境への適応と看護「リカバリーを支えるストレングスモデル - 自分のストレングスを知ろう！ -」

9. 附属研究所の活動等